

あなたと
議会を
つなぐ情報誌



大 網 白 里
議 会 だ よ り

第193号

発行 大 網 白 里 市 議 会
〒299-3292
大網白里市大網115番地2
電 話 0475 (70) 0390
発行人 大 網 白 里 市 議 会 議 長
小 倉 利 昭



令和 6 年度 2 月補正予算一覧表 (単位：千円)

会 計 名			補正額	補正後予算額
議案第 1 号	一般会計 (第 6 号)		832,531	19,137,678
議案第 2 号	特別会計	国民健康保険特別会計 (第 2 号)	△286,670	5,011,459
議案第 3 号		後期高齢者医療特別会計 (第 1 号)	11,667	804,733
議案第 4 号		介護保険特別会計 (第 3 号)	535	4,874,908
議案第 5 号	ガス事業会計 (第 2 号)	3 条 事業収益	△1,685	787,349
		事業費用	1,126	786,967
		4 条 資本的収入	0	95,923
		資本的支出	123	241,694
議案第 6 号	企業会計	3 条 事業収益	53,360	2,829,875
		事業費用	55,000	2,827,379
		4 条 資本的収入	△16,635	209,518
		資本的支出	△31,934	271,077
議案第 7 号	下水道事業会計 (第 1 号)	3 条 事業収益	△40,729	1,588,192
		事業費用	△3,100	1,549,132
		4 条 資本的収入	△9,697	490,658
		資本的支出	0	754,191

主な補正内容

- ふるさと応援寄附金促進費
… 1 億円の増額
ふるさと応援寄附金の増加に伴う必要経費を増額
- 地域防災緊急整備事業
… 8,000 万円の増額
避難所の生活環境改善をはじめとする市民の安全・安心の向上に資する資機材を購入するとともに、備蓄に必要な防災倉庫を整備するための経費を計上
- 民間教育・保育施設給付費
… 約 1 億 1,852 万円の増額
公定価格の改定等に伴い、給付費の所要額を増額

第 1 回臨時会は、1 月 27 日の 1 日限りの会期で開催され、国の物価高騰対応に係る補正予算 1 件の提出があり、慎重審議の結果、原案のとおり可決となりました。

第 1 回定例会は、2 月 20 日から 3 月 19 日までの 28 日間の会期で開催され、市長から議案 44 件の提出を受け、陳情 3 件の審査を行いました。

結果、すべて原案のとおり可決・同意、陳情 1 件を採択、残る 2 件を不採択としました。

一般質問は 2 日間行われ、会派代表質問 4 会派 10 人、個人質問 4 人の議員がそれぞれ登壇、市政のあり方について質問や提言を行いました。

また、最終日に条例改正の委員会発議案 1 件の提出があり、これを可決しました。

令和 7 年

第 1 回臨時会と第 1 回定例会が開催されました



主 な 内 容

- 【予算特別委員会レポート】 議会からの検討改善事項…………… 2
- 【常任委員会レポート】 委員会の審議内容を紹介…………… 3
- 【市政に対する一般質問】 4 会派 10 人 個人 4 人が登壇！…………… 4～7
- 採決結果一覧など…………… 8

予算特別委員会 審査レポート

予算特別委員会は、市民の皆さんのよりよい生活のため、予算がどのように使われるのか等を詳しく審査するために特別に設置される委員会です。

令和7年度一般会計歳入歳出予算の概要

※わかりやすくするため端数を四捨五入しています。

歳 入		歳 出	
() 内は前年度比		() 内は前年度比	
■市 税	51億8,322万円 (+3億3,738万円) …個人市民税、固定資産税など	■民生費	74億3,506万円 (+7億6,075万円)
■地方譲与税	1億8,617万円 (△386万円)	■衛生費	17億6,178万円 (+1億3,913万円)
■地方交付税	41億8,800万円 (+2億4,100万円)	■農林水産業費	5億1,880万円 (△1,453万円)
■使用料及び手数料	2億1,393万円 (△2,210万円)	■土木費	11億8,001万円 (+2,058万円)
■寄附金	7億100万円 (+5,000万円)	■教育費	18億1,696万円 (+2億2,110万円)
■市 債	10億9,530万円 (+4億2,510万円)	■公債費	14億3,482万円 (△8,292万円)
■その他	69億3,288万円	■その他	43億5,257万円
歳入合計	185億円 (+21億1,000万円)	歳出合計	185億円 (+21億1,000万円)

検討改善事項

市の予算（お金）が、市民の皆さんにとってよりよい使い方となるように、予算特別委員会が各課等に検討・改善を求めた主要な事項は以下のとおりです。

- 財政課①財政健全化に向けて、継続して実効性のある緊急的な取り組みをされたい。②適正な入札執行に努められたい。③公営企業と連携し、企業会計への繰出金を縮減するための取り組みを検討・研究されたい。

令和7年度予算案を可決！
一般会計の歳入歳出予算額は
約185億円

予算特別委員会は、3月7日、10日および11日の3日間で開催され、令和7年度の一般会計予算などについて各担当課からの説明を聴取し、その内容を審査しました。

その結果、一般会計予算ほか3つの特別会計予算と3つの企業会計予算のすべてについて、原案可決としました。

予算特別委員会では、市執行部に対して次の検討改善事項を示した上で、厳しい財政状況の中にあっても市民が安心して安全に暮らせるよう「住みたい・住み続けたいまち」実現のための特段の努力を期待するとともに、慎重かつ大胆な予算編成と的確な予算執行を強く要望し、審査報告としました。

●秘書広報課

- ①広報紙の配布については、実態を把握し経費節減の方策を検討されたい。
- ②行政情報の発信については、SNS等を活用し内容を充実されたい。

●総務課

- ①職員のメンタルヘルスも含めて、健康管理に努められたい。
- ②効率的な事務事業の確立に向け、ワークスタイルの改善やDXの更なる推進を検討されたい。

●選挙管理委員会

- ①期日前投票を含め、投票率の向上に努められたい。

●企画政策課

- ①道の駅整備検討については、専門的な知見を含め幅広く丁寧に意見を聴取するとともに、慎重に取り組まれたい。
- ②市内全域の交通不便地域の解消策を検討・研究されたい。
- ③自主財源確保のため、積極的な企業誘致を推進されたい。
- ④新たな返礼品の追加等ふるさと納税を推進し、財源確保に引き続き努められたい。

●安全対策課

- ①津波避難施設建設については、整備費用の精査を図られたい。
- ②消防団員の確保及び自主防災組織の連携強化を図られたい。

●地域づくり課

- ①東金市外三町清掃組合の在り方については、新施設建設を踏まえ、将来の方向性を見定め、費用対効果を考慮した協議を進められたい。
- ②市有バスについては、適正かつ有効な利用を促進されたい。
- ③リサイクルを促進することにより、資源の大切さを啓発するとともに、新しい施策を研究するなど、廃棄物の減量化に努められたい。

●社会福祉課

- ①障がい者、また、生活保護受給者を含めた生活困窮者の自立支援に鋭意取り組まれたい。
- ②市内社会福祉団体との連携強化に努められたい。

●子育て支援課

- ①学童保育及び病児保育の各ニーズに応えられるよう、環境整備をされたい。

- ②子どもたちの未来を守るため、虐待やDV対策に引き続き尽力されたい。
- ③子どもと家庭の相談体制充実にも努められたい。

●高齢者支援課

- ①生活支援体制整備事業の充実を図られるとともに、扶助費については公平性の観点から適正な見直しに努められたい。
- ②シルバー人材センターとの連携強化に努められたい。

●健康増進課

- ①がん検診などの各種検診の未受診者への勧奨及び受診後の再検査の勧奨に努め、早期発見・早期治療につなげられたい。
- ②予防医療については最新の知見を積極的に取り入れ医療費の削減に努められたい。
- ③不妊治療助成の周知に努められたい。
- ④産後ケアの充実にも努められたい。

●農業振興課

- ①新規就農者への積極的な情報の発信に努め、移住・定住施策に繋がるような農業づくりを推進されたい。
- ②有害鳥獣による被害対策及び駆除対策の強化に努められたい。

●商工観光課

- ①白里海岸や小中池公園の魅力については、より効果的な観光プロモーションに努められたい。
- ②SNS等を活用した積極的な情報発信に努められたい。
- ③地域の農業の在り方や農地利用の姿を明確化した地域計画の策定に必要な取り組みをされたい。
- ④施設・設備利用の利便性向上に努められたい。

- ②子どもたちの未来を守るため、虐待やDV対策に引き続き尽力されたい。
- ③子どもと家庭の相談体制充実にも努められたい。

●建設課

- ①生活道路及び排水路の整備に関しては、必要性を見極め、特に緊急性の高い道路修繕については、早急に整備を進められたい。
- ②金谷川河川改修工事を含めた内水対策は、確実に実施されたい。

●都市整備課

- ①本市の観光拠点である小中池公園については、整備を早急に進められたい。
- ②大網駅南地区のまちづくりについては、進捗を図られたい。

●下水道課

- ③引き続き、住宅耐震改修事業の実施を図られたい。
- ④公共下水道の整備については、社会情勢等を勘案し、実現可能な計画に見直しをされたい。
- ⑤コミュニティプラント及び農業集落排水の公共下水道との統合については、当該効果を充分精査されたい。

●国保大網病院

- ①情報発信と病院サービスの向上に努められるとともに、病院機能の強化と早期の経営健全化に期待する。
- ②引き続き、地域の医療機関との連携強化を図られたい。

●ガス事業課

- ①引き続きガスの安定供給に努め、計画的な経年管工事を進められたい。
- ②市営ガスについては、積極的なPRに努め、経営の安定化を図られたい。

●教育委員会管理課

- ①引き続き学習環境の改善に努められたい。
- ②教育施設、財産の適正な管理に努められたい。

●教育委員会生涯学習課

- ①デジタル博物館のPRの推進に努められたい。
- ②文化財・史跡の情報発信・保護に努められたい。
- ③各社会教育施設等の利用者の利便性向上について研究されたい。

●農業委員会

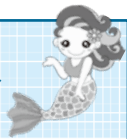
- 引き続き農業委員及び農地利用最適化推進委員と連携し、遊休農地の解消に努め、農地利用の適正化に取り組まれたい。

特別会計及び企業会計の予算額

(単位：千円)

区 分				予算額	前年度比
特別会計	国民健康保険特別会計			4,911,450	△385,029
	後期高齢者医療特別会計			806,134	13,068
	介護保険特別会計			4,792,114	86,993
企業会計	ガス事業 会 計	3条	事業収益	776,300	△4,161
			事業費用	776,145	△4,129
		4条	資本的収入	93,997	△1,926
			資本的支出	192,400	△29,810
	病院事業 会 計	3条	事業収益	2,851,863	75,348
			事業費用	2,848,851	76,472
		4条	資本的収入	77,353	△148,800
			資本的支出	139,365	△163,646
	下水道事業 会 計	3条	事業収益	1,621,787	△7,134
			事業費用	1,549,902	△2,330
		4条	資本的収入	408,419	△91,936
			資本的支出	654,580	△99,611

委員長	黒屋 忠隆
委員長	土 須 俊 育
委員長	猪 崎 人 利
委員長	北 代 宏 彦
委員長	森 田 建 弘
委員長	田 正 弘



常任委員会審査レポート ～各委員会に付託された議案・陳情～

総務 常任委員会

総務常任委員会を3月4日に開催し、付託された議案8件と陳情2件の審査を行いました。

議案8件については、いずれも賛成総員により原案可決とし、陳情2件は賛成少数により不採択としました。

●議案第15号 一般職の職員の給与に関する条例及び大網白里市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
結果：原案可決

概要 令和6年人事院勧告等を踏まえ、国との均衡を考慮し、同様の制度を導入するため、所要の改正を行うとするもの

Q&A こんな質疑がありました

問 費用など概算のシミュレーションは、

答 人数ベースでの集計では、扶養手当を支給している職員が直近2月では198名いる。そのうち、今回の改正で減額となる配偶者の扶養手当受給者が68名いる一方、増額となる子の扶養手当の受給者が155名おり、来年度にかけて対象の扶養家族に異動が無いものと仮定すると増額になるものと見込んでいる。

●議案第16号 大網白里市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について 結果：原案可決
概要 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、コンビニ交付サービスの手数料を減額するため、所要の改正を行うとするもの

Q&A こんな質疑がありました

問 近隣自治体でもやっているのか。

答 東金市、茂原市は手数料の減額を実施していない。山武市、横芝光町がそれぞれ設定された手数料から100円引き、芝山町、千葉市が50円引きという形になっており、本市のように一律100円にするという自治体は郡内ではない状況である。

●議案第17号 大網白里市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
結果：原案可決

概要 国との均衡を踏まえ、仕事・生活の両立支援の拡充と週休日の振替についてより柔軟な運用ができる

よう所要の改正を行うとするもの

Q&A こんな質疑がありました

問 現状の超過勤務免除の申出者の状況について。

答 現時点で免除の申請をしている職員はいない。

●議案第21号 大網白里市個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について 結果：原案可決

概要 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うとするもの

質疑はありませんでした

●議案第22号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
結果：原案可決

概要 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条例について、所要の改正を行うとするもの

Q&A こんな質疑がありました

問 今まで禁錮刑というのは、おそろく政治犯や交通違反者に対して労働が科せられない刑罰を指していたと思うが、今後、交通違反も政治犯などが皆、懲役に相当するようになるのか。

答 国の見解としては、受刑者個々の状況に応じてケース・バイ・ケースで判断するというふうに聞いている。

●議案第23号 大網白里市入札監視委員会条例の制定について 結果：原案可決

概要 入札及び契約手続の公正性及び透明性の確保を図るため、地方自治法に規定する附属機関として大網白里市入札監視委員会を設置するため、新たに条例を制定しようとするもの

Q&A こんな質疑がありました

問 委員会の組織について、定数が3人で学識経験者がこれに当たるとのことだが、どういう資格を持っている方を想定しているのか。

答 大学教授、税理士、行政書士の各1人ということ考えている。

問 人選まで縛るような条例ではないように思うが、人選は運用で決めるのか、それとも規則で決めるのか。答 人選についての規定はなく、県内の他市町村の状況を確認した結果、多い例であったので、そういう人選でいいかなと考えたところである。

況を確認した結果、多い例であったので、そういう人選でいいかなと考えたところである。

●議案第24号 大網白里市犯罪被害者等支援条例の制定について 結果：原案可決

概要 犯罪被害者等の支援に関し、基本的理念及び支援の基本となる事項を定めることにより、市民等が安全で安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与するため、新たに条例を制定しようとするもの

Q&A こんな質疑がありました

問 犯罪被害者の氏名や住所については、二次被害に繋がらないよう第三者に特定されないようにしなければいけないと思うが、どういう対応を考えているのか。

答 関係機関と連携し情報共有を図りつつ、個人情報保護の適正な取り扱いを遵守し、慎重に事務を進めていく形をとりたいと考えている。

●議案第26号 契約の締結について 結果：原案可決
概要 大網白里市庁舎整備改修工事(耐震・EV棟増築工事)

Q&A こんな質疑がありました

問 この契約は、過去に否決したが、今回、調査基準価格は非公表で行ったのか。入札の方法について教えて欲しい。

答 入札は、前回と同様に事前審査型としている。低入札価格調査制度を採用し、今回も調査基準価格は非公表で、予定価格を公表して執行した。

●陳情第1号 市長、副市長、教育長等の公職者を対象にした政治倫理条例を制定してもらうための陳情
結果：不採択

こんな意見がありました

●政治倫理条例については、議会側の条例案と市長側の条例案をすり合わせしながら出ていくというのが他の自治体の通例だと思う。

●市長に対して規定の制定を求める方向性は悪くないが、まだ、議員の方の内容を固めてから市長の意見を聴くという動きが必要なのではないか。

●陳情第2号 道の駅についての、パブリックコメントは、市民にリスクの説明をしてから、実施してもらうための陳情 結果：不採択

こんな意見がありました

●今般、予算計上された中に民間活力導入の可能性に

文教福祉 常任委員会

文教福祉常任委員会を3月5日に開催し、付託された議案4件と陳情1件の審査を行いました。

議案3件と陳情1件は賛成総員により、残る議案1件は、賛成多数により原案可決または採択としました。

●議案第18号 大網白里市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 結果：原案可決

概要 厚生労働省令の一部改正に伴い、市の条例で定める基準について、所要の改正を行うとするもの

Q&A こんな質疑がありました

問 家庭的保育事業者は市内にどのくらいいるのか、この対象になる施設がどのくらいあるのか。

答 家庭的保育事業者とは、利用定員が5人以下の施設で、1施設ある。

また、小規模保育事業者とは、利用定員が6人以上19人以下の施設になり、6施設ある。

問 連携施設には、市の施設も入ると思うが、その体制そのものは、市は受け入れる状況にあるのか。

答 例えば増穂保育所は、増穂小規模保育事業所の連携施設であり、また、鈴木家庭保育室の連携施設でもある。

●議案第19号 大網白里市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 結果：原案可決

概要 厚生労働省令の一部改正に伴い、市の条例で定める基準について、所要の改正を行うとするもの

ついでにコンサルティングには当然、事業に関するリスクなども入っており、なおかつ、その結果を道の駅整備検討委員会に報告するというところで、リスクについては議論されるものだと思うため、改めて今の段階でまだ具体的に何も決まっていない状況の中でリスク説明をするというのはいかがかと考える。

●リスクの説明をしてからパブリックコメントを実施するというのもう当たり前のこと。

●今の段階ではリスクと言っても大雑把なリスクになっちゃうのであまり意味がなく、パブリックコメントもまだ行われないように思うので、方向性が

質疑はありませんでした

●議案第20号 大網白里市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 結果：原案可決

概要 介護保険法施行規則の一部改正に伴い、市の条例で定める基準について、所要の改正を行うとするもの

Q&A こんな質疑がありました

問 今現在、職員が不足している状況は伺っている。仮に本案が可決された後であっても、改正後の基準を満たすには相当の努力が必要と思われるが、達成の目途はあるのか。

答 現状、社会福祉士と主任ケアマネが不足している。社会福祉士は配置の都合によるものだが、主任ケアマネについて、募集をしているものの応募がない状況であるので、何とか基準を満たすため常勤職員を原則として広く募集を続け、人員確保に努めたい。

●議案第25号 大網白里市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について 結果：原案可決

概要 児童福祉法の規定により、本市における乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)に関する基準を定めるため、新たに条例を制定しようとするもの

Q&A こんな質疑がありました

問 施設基準を超えるような申込があった場合の対応はどうするのか。

答 新たに始まる乳児等通園支援事業は、事業者で受け入れられる枠が決まっており、その枠の中で予約を受け付ける形をとる予定である。よって、枠が埋まれば出てから初めてリスクという話になるのではなかろうか。

ば空いている枠に予約する形となるので、枠を超えての受け入れはないものと考えている。

●陳情第3号 小学校学童保育に関する陳情
結果：採択

こんな意見がありました

●何とかできないのかと今後の流れを聞いたところ、来年度だけが厳しいという状況を伺っている。だからしょうがないと言っていたら、子育て世代にやさしい街になるのかという話になるし、今後、市の発展を担う現役の働く世代が活躍できる街にならないといけないというところに繋がってくると思うので、この陳情に対しては、何とかしてあげたい気持ちを強く感じる。

●この問題は今回に限らず前からあったと聞いている。非常に大事なことであって陳情の趣旨には同意したい。何とかしてあげなければならぬ問題だと思つと同時に、このことは最初から分かっていたのに何の手立ても打たなかった市の問題も大きく問われる必要がある。

●働く親として4月からの1年間、学童に入れないというところであったとしても、働き方を変えるほど大変なことになると思う。できる限り継続していただきたい。

委員長 森 建二
副委員長 輪 島 美津江
委員 金 森 浩二
委員 佐久間 久良
委員 宮間 文夫
委員 岡田 憲二

産業建設 常任委員会

産業建設常任委員会を3月6日に開催し、令和7年度予算の概要聴取を行いました。

委員長 田 辺 正弘
副委員長 引 間 真理子
委員 高 野 祐二
委員 小金井 勉
委員 石 渡 登志男

会派代表質問

持続的な発展と魅力ある
都市づくりの実現にむけて！

自 民

小金井 勉 議員



問 財政健全化に向けた取り組みについて、本市の財政状況は、歳入面

では、類似の他団体と比較し、企業
の数が少ないことから償却財産に関
わる固定資産税、法人税などの経常
的な一般財源が少ないこと、歳出面

では、下水道や大網病院などの企業
会計への繰入金並びに清掃組合や行
政組合などの一部事務組合に対する
負担金などの補助費等の支出割合が
大きいこと、職員の高齢化により、
人件費が増加傾向にあるなどが挙げ
られます。はじめに固定資産税の増
収についてどのように考えているの
かお伺いいたします。

答 本市の税収について近隣市や類
似団体と比較すると企業や事業所が
相対的に少ないため、歳入を占める
法人市民税や固定資産税などの割合
が低いことが分ります。土地や家屋
に課税する固定資産税は安定的な財
源とされており、これらの税収確保
を目的として企業誘致の推進に取り
組んでいます。これまでコメリパ
ワー大網白里店の出店が実現し、市
税収入の増加に寄与しています。今
後も固定資産税などの安定した税収
の確保につながる有効な財源対策の
一つとして、企業誘致の推進に取り
組んでまいります。

問 本市の償却資産に関わる固定資
産税が他団体と比較して少ないこと
は、市内に大規模な設備や機械を持
つ工場が少ないことが原因と考えら
れますが、本市は大規模な工場を誘
致できる適地がないことから現実に
困難であります。このような状況
から当面の課題に対応するため、ふ
るさと納税の安定的な確保に注力す
ることが現実的でないかと考えます
が、今後の拡充の取組みについて、

市の考えをお伺いします。

答 ふるさと納税を確保していくた
めには、新しい特産品を開発し、返
礼品の拡充を図ることも必要である
と認識している中で、特産品の開発
に鋭意取り組んでまいります。

問 都市計画税の導入について、現
時点での市の考えをお伺いします。

答 都市計画事業の本来の財源とし
て都市計画税の導入の必要性は高い
と考えています。

問 公営企業や一部事務組合への負
担金の削減をどのようにしていくの
かお伺いします。

答 一部事務組合への負担金につき
ましては、厳しいチェックを行い、
負担金の抑制を図っています。大網
病院は、病院としての収益の確保及
び歳出の縮減・抑制を図り、健全な
病院運営に取組み、市民病院として
持続可能な医療提供体制の確保に努
めてまいります。下水道の一般会計
からの繰入金削減については、令和
6年度に資本費平準化債を借入れる
ことで、繰入金削減に努めています。
また、令和7年度には下水道事業経
営戦略の改定を予定し、総務省の経
営・財務マネジメント強化事業のノ
ウハウを生かしながら持続可能な下
水道事業の運営に向けて財政健全化
に取り組んでまいります。

※ この他の質問として公債費増加
に繋がる投資的経費の抑制について
と公共施設の統廃合について質問を
行い、この他、金谷川河川改修事業
について、進捗状況と今後の計画に
ついて、JR東金線協議状況について、ま
た市民サービスの向上について、大
網駅周辺の環境整備について、農業
行政についての質問をいたしました。

関連質問

斉藤 完育 議員



○下水道維持管理について

問 本市において、道路の陥没等リ
スクはあるのか、またどのような対
応をしているのか。

答 5年に1回以上の点検が義務づ
けられています。本市では令和5年
度に22か所の点検調査を実施致し
ました。その際に2か所の異常が確認
されましたが、異常のあった箇所
については既に修繕工事が完了して
おります。また、埼玉県八潮市内で
発生した道路陥没事故を受け、国土
交通省より合計2000ミリメートル
以上の下水道管に対する緊急点検の
要請がありました。本市における下
水道管の最大口径は1500ミリ
メートルであるため、自主的な対応
として緊急点検を実施した所です。
結果として、現段階で陥没の恐れが
ある箇所は確認されませんでした。

○職員に対してのカスタマーハラス
メントに関して

問 ポスター掲示等の実例について
様々な事案を未然に防ぐ意味も含め
て、防犯カメラ、電話を録音する機
能の導入等、具体的に検討された事
はあるか。

答 現在、庁舎内への啓発ポスター
の掲示は行っておりませんが、前向
きに対応していきたいと考えており
ます。電話の録音でございしますが、
一部の課において現在既に実施して
いるところでございまして、今後も
適切に対応をして参ります。窓口等
への防犯カメラの設置についてで
ございしますが、カスタマーハラスメ
ントや行政対象暴力の防止効果など
が期待出来ることから、設置について
検討して参りたいと考えております。
※行政運営の向上を図り、移住定住
の促進を強く要望致しました。

関連質問

高野 祐二 議員



○大網駅周辺の環境について

問 大網駅南地区まちづくり協議会
の進捗について

答 大網駅南側約18haの区域を市の
玄関口にふさわしい魅力あるまちと
するため、土地所有者や関係地区長
が会員となり、将来の街の姿を描く
大網駅南地区まちづくり構想を策定
しております。これまで、先進地視
察など、検討会を開催し、先進自治
体の事例、都市基盤の整備手法など
、まちづくりに関する知識を深め、
将来像やまちづくり方針を定めた後
、実現に向けた土地利用方針や都市基
盤施設の整備方針などのとりまとめ
を進めています。今後は来年度協議
会の総会を開催し、会員の合意形成
が図られた大網駅南地区まちづくり
構想を策定した後、協議会から市へ
提言が行われる予定です。

問 夕方の渋滞について、昨年も質
問をしておりますが、その後のよう
な取り組みを行いましたか。

答 大網駅前広場再整備計画を策定
するなど、解決策を模索してまいり
ましたが、現在の限られたスペース
では抜本的な混雑の解消は困難であ
り、大網駅南口に駅前広場を整備す
るなど、容量拡大を図り、利用者を
分散させることが必要との結論に
至ったところです。

問 喫煙所の設置について

答 空気清浄機を備えた密閉式の喫
煙施設の検討について要望がありま
したが、空気清浄機ではタバコの有
害物質は除去できないとのことだ
す。駅前広場は通勤・通学で多くの市
民が利用する場です。受動喫煙防止
の観点から、広場内への喫煙所の設
置は難しいと考えております。
その他、農業行政について質問を
しました。

個人質問

すべての中学生への学習支援を充実
させ、子どもたちに明るい未来を！

黒須 俊隆 議員



問 生活困窮者に対する今年度の学
習支援事業は、中学3年生が対象で
6月から9月までの13回で終了しま
した。事業委託を受けていたNPO
の厚意により無償で継続されていま
したが、高校受験を前に12月で打ち
切られました。

この事業は貧困の連鎖を断ち切る
ための重要な施策だと私は考えてい
ます。本事業の目的は何ですか。

答 国の生活困窮者就労準備支援事
業費等補助金を活用し、日常生活習
慣の形成や社会性を育むとともに、
高校進学に向けた学習の習慣づけを
目的としています。

問 生徒の参加目的は主にどのよう
なものでしょうか。

答 生徒の感想では、苦手科目の克
服や学力向上を目的に参加している
と思われま。

問 なぜ6月から9月までの週1回
合計13回しか予算措置をしなかった
のですか。

答 受験生にとって大事な時期であ
り、時間的余裕のある夏休みを中心
にその前後を期間として設定いたし
ました。

問 来年度の事業計画はどのよう
になりますか。

答 令和7年度につきましては、今
年度と同様に、要保護世帯等の中学
3年生を対象に定員10名で実施する
予定です。事業の実施期間につきま
しては、7月から翌年1月まで期間
の延長を予定しており、週1回、全
30回の開催を見込んでおります。

問 次年度、高校受験直前の1月ま
で拡充するのことは大変良いと思
います。しかしながら事業の主な目
的が高校受験のために学習習慣をつ
けさせるのに中学3年生の夏休みか

ら始めるというのは遅くはありませんか。

一方で生徒たちは、苦手科目の克
服や学力向上を主な目的として参加
しています。どちらにしても中3の
夏休みからでよいのか大変疑問です
。中学1年生になると算数が数学に
変わり、英語が本格的に導入されま
す。ここですまなく挽回が難しくな
ります。学習習慣をつけさせるにし
ても、学力向上、苦手科目をつくら
せないという意味でも、中1の夏休
みぐらいから始めるのがよいのでは
ないですか。

答 習慣づけという意味では中学1
年生なり、小学校の頃からするのは
もっともだと思いますけれども、困
窮者対策として実施しておりますの
で、高校進学にポイントを置いて実
施しています。受験勉強といえます
と、部活動が終わる夏休み頃から本
格的にやっているところもあります
ので、取りあえず夏休み以降と考
えております。

まずは次年度、今年度のように受
験前に終わってしまうことなくしっ
かりとやっていただきたい。今後さ
らに事業を拡充し、中学1年生まで
対象を拡大することを要望します。
また、貧困まで行かなくても、多く
の子育て世帯は教育費の高騰に悩ん
でいます。学習塾など教育産業に支
払う費用が大変大きく家計に重いと
いうのは文部科学省の調査で明らか
です。国の支出する教育費は先進国
の中で最低レベルです。困窮者対策
の学習支援だけでなく、授業につ
いていけない生徒への学習支援も併
せて、全ての子どもたちへの学習支
援を進めていただきますよう要望し
ます。

会派代表質問

安心と安全を守り、魅力ある
街づくりを目指して

公明党

輪島 美津江 議員



問 本市のマイナ保険証の利用状況について

答 医療機関受診者に占めるマイナ保険証の利用実績につきましては、外来レセプト件数から算出した結果、令和6年12月分のマイナ保険証の利用率は、国民健康保険が38.3%、後期高齢者医療制度が30.2%となっています。

問 マイナ保険証のメリットとデメリットについて

答 メリットにつきましては、マイナ保険証を使って医療機関等を受診した際に、自身の薬の履歴や過去の特定健診などの情報提供に同意いただきますと、医師等からより多くの種類の正確な情報に基づいた総合的な診断や、重複する投薬を回避した適切な処方を受けることができます。また、医療機関等で高額な医療費が発生する場合においても、マイナ保険証を使うことで、被保険者の方が一時的に自己負担したり、市役所窓口で限度額適用認定証の書類申請手続きをする必要がなくなります。

さらに、マイナポータルから保険医療を受けた記録が参照できるため、領収書を管理・保管する必要がなく、簡単に医療費控除申請の手続きを行なうことができます。次に、デメリットですが、過去に別人との紐づけ誤りが報じられたこともあり、安心してマイナ保険証を利用できない。医療機関などのカードリーダーが機器の不具合によりマイナ保険証の情報が反映されない。マイナンバーには重度心身障害者医療費や子ども医療費などの公費負担医療の情報連携の仕組みが整っていないことが挙げられます。

問 こども誰でも通園制度の準備状況とスタート時期について。

また、3歳未満児の人数と未就園児数を伺います。

答 令和7年2月1日現在の住民基本台帳による3歳未満児の人口は576人で、市内・市外の保育園・こども園等の入園者数は167人であり、残る409人が未就園児となります。

こども誰でも通園制度につきましては、保育施設等に通園していない生後6か月から満3歳未満のお子さんを対象に、保護者の就労の有無にかかわらず、月一定時間まで時間単位で柔軟に利用できる新たな通園制度です。

本市におきましては、令和8年度以降の本格実施を円滑に進めるため、市内の認可保育施設等を対象に実施した意向調査の結果を踏まえ、令和7年度から事業を実施する予定です。



関連質問

引間真理子議員



不登校児童・生徒の過去5年の推移、相談件数はどちらも増加傾向にあり、児童・生徒、保護者への対応は各小・中学校にスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、子どもと親の相談員が連携し、教育相談を充実させている。

問 多様な学びの場としてのフリースクールについての現状について

答 山武地区には学校外の公的機関で運営しているハートフルさんぶが4教室開設されており、市内の不登校児童・生徒の居場所として活用されており、民間のフリースクール等を利用して学習した際に民間施設のガイドラインの基準を満たす場合には指導要領上、出席扱いとしております。

新たな取組として学校内での居場所をさらに確保し、不登校からの学校復帰を支援する校内サポートルーム設置の導入も増えております。

個々のニーズに沿った対応で将来に希望を持てるよう、環境を整えることが必要だと感じております。

問 ネットリテラシー教育について

インターネットの情報を正しく理解し判断し、活用する能力を養う教育ですが、本市の取組みについて

答 本市独自の教材を作成しており各学年ごとの学習段階に応じた教材を使用、日常的に授業の中でネットリテラシー教育を実施している。

コミュニティスクールは保護者や地域が学校の様々な課題解決に参画、それぞれの立場で主体的に子どもたちの成長を支えていくための仕組み。

白里小学校パイロット校での、実施成果と課題、今後の取組みについて、また、子どもたちの文化芸術鑑賞、瑞穂小学校多目的室の修繕と学校整備計画について質問しました。

関連質問

上代和利議員



問 財政健全化についての今後の歳入面の施策について

答 歳入面の今後の取り組みとして「市税の徴収強化」は、収納率の向上が図られた。新たな取り組みでは「税収の確保」を掲げ、滞納整理に加え、多様な納付手段の活用など収納業務全般の強化により更なる収納率向上を図る。「都市計画税導入」は、各議員と意見交換をおこなったところだが、新たな取り組みでも引き続き取り組むこととした。「受益者負担の適正化」は、子ども医療費助成の自己負担金や下水道使用料の見直しに成果があったが、新たな取り組みでは「使用料及び手数料全般の見直し」を優先的な取り組みと位置付けた。「市有財産の売り払い」は、令和2年度以降の未利用市有地の売却益で1億4千万円の成果があった。新たな取り組みでは、「残存建物の売却」や「貸付料の見直し」など資産活用に踏み込んだ視点で取り組みを追加した。「基金の整備統合等」は、土地開発基金の廃止や社会福祉基金の活用範囲の拡大など、当初の目的が達成されたが、「基金の適正管理」と「将来負担の適正管理」の2つの観点から基金と市債、それぞれ適正水準を設け計画的且つ効率的な管理を図る。「企業誘致の推進」は、令和2年度に「コメリパワー大網白里店」が新店し、税収の増加が図られたが、新たな取り組みでは「企業誘致・人口減少対策の推進」を掲げ企業のみならず、移住・定住施策や交流人口増加策など人口減少対策も積極的に取り組む。「その他の取り組み」は、ふるさと納税の増収や封筒広告導入等に成果があり、引き続きこの2つの取り組みを推進するほか、ネーミングライツや看板広告など新たな収入確保策を検討する。

個人質問

学校再編計画は、地域を衰退させる
スクールバス無償化は、当然である

日本共産党

佐久間 久良 議員



問 大網小学校と季美の森小学校の再編のスケジュールをご答弁いただけますか。

答 全国的な少子高齢化が進む中、将来的に学校運営に支障を来すことが懸念されている。また、学校施設の老朽化の課題もあることから、季美の森小学校と大網小学校の再編は、令和11年4月の統合を考えている。

2015年に文科省の学校統廃合の手引には、機械的な運用が適当ではないとして、無理な統廃合はしない、小規模校でも存続させるなどがある。また、学校は地域の核としての役割も担っている。統廃合の結果、地域のコミュニティの衰退をもたらすことにはならないのか。

問 大網小学校保護者やその関係者季美の森の周辺の住民たちに対してアンケートは行わないのか。

答 統合する大網小学校や地域住民を対象としたアンケート調査は、再編計画の策定後、統合に向けた準備段階において、統合準備委員会と協議していく。

保護者からの意見で「決まる過程で意見を求められれば、いろいろな意見を言うことはできるが、もう既成の路線に乗っている段階で意見を述べても、それはしょうがないんじゃないか」という声もある。

問 パブリックコメントや季美の森小学校の保護者等に行ったアンケートではどのような意見が寄せられたのか。

答 主な意見は、学校の統合で心配なことは、通学距離や通学手段が最も多く、次いで交友との関係、使われなくなる学校の利用方法、地域防災、地域活動との関係となっている。大網小の子どもたちから希望を募

り、季美の森小学校と一緒に学ばせるのはどうか。親にとっては少人数のほうがいいと思っている人たちは必ずいる。そういう方向で季美の森小学校を残す方向性もあるんじゃないかというご意見もあった。

住民の声にあったように、子育て世帯等を増加させる対策がないまま学校再編ありきの進め方には大変疑問が残る。このままでは季美の森自身が衰退してしまうのではないかと意見をしっかりと受け止めるべきではないか。

問 スクールバスは無償について、市はどのように捉えているのか。

答 今後、説明会において、通学方法について関心の高い課題となることとが予想される。また、第1期学校再編計画で様々なご意見をいただいている。特に高低差のある季美の森小学校においては、スクールバスの運行を含んだ通学支援が必要ではないかと感じている。

過去の経緯やほかの小学校との状況とを考えると、行政主体の運行に変更することは難しい。

スクールバスは大網小学校の「遠距離通学児童送迎バス運営委員会」が運営している。そこに市が助成を行い、月額1人4,000円で運行できるようにしているという。

問 大網白里以外でバスを有償としているところはあるのか。

答 全ての自治体を調査はしていないが、スクールバスを運行している山武郡市内の自治体で、保護者負担金はありません。

ないんです、それが当然のことです。大網白里では月額4,000円の負担。これは、やはりおかしい。是正していくことを要望したい。

会派代表質問

「大網駅周辺のまちづくり」について

自由民主の会

北田 宏彦 議員



問 大網駅南地区まちづくり協議会の進捗状況と今後の進め方について伺いたい。

答 土地利用方針、都市基盤施設の整備方針などを取り纏めている。「駅南地区まちづくり構想」を策定し、協議会から市へ提言が行われる。

問 平成26年からまちづくり勉強会をスタートし、現在、協議会としてコンサルタントを入れ、まちづくり構想を策定するという事だが、いつ事業化するのか伺いたい。

答 パブリックコメントを実施して、市民の皆様のご意見をお聞きした上で、市の大網駅南地区まちづくり構想を策定、公表したい。

事業化の時期は未定。

問 検討会議は合計10回開かれていますが、10年前の勉強会で協議した事の繰り返りで、10年経っても全く進んでいないと感じる。

東金市は、滝沢地区に産業用地整備の検討を進めている。事業化検討パートナーを公募、選定、協議会の設立を進めている。目的が明確でありスピード感を感じるが、本市も同様のスキームを進める考えはあるか。

答 市のまちづくり構想を策定した後、サウンディング調査の実施など、公的負担を抑えた民間活力の導入に向けた検討を進めたい。

地権者も10年以上、大きな期待をしてきたが、整備計画を示さないから、やむを得ず新たな有効活用を求める動きも出ている。

早期の事業化を求める。

問 128号バイパス、小中川から永田駅入り口交差点間の4車線化整備に向け、千葉県が現地調査を行っているが、進捗状況について伺いたい。

答 測量や道路の予備設計を実施し、

4車線化に向けた検討を進めている。完成時期は未定。

問 昭和の森入口からみずほ台の都市計画道路3・3・1号線西側に接続する計画があったと聞くが、県道千葉大網線の整備計画と今後の進め方について伺いたい。

答 S I C 入口交差点から昭和の森入口交差点までの区間の整備計画はないが、千葉大網線は重要な路線なので、千葉市と調整し、千葉県に整備を要望したい。

問 県道正気茂原線は、東金市上谷地区で整備が行われている。本市の柳橋地区、北吉田地区は未整備で幅員が狭く歩道がないため、過去には重大な人身事故が発生している。

県道正気茂原線の整備計画について伺いたい。

答 県は、茂原市境から350m区間の見通しの悪いカーブの線形改良と歩道整備事業を実施している。全線歩道整備の必要性は認識しており県に要望をしていく。

問 都市計画道路3・4・4号線は、概ね10年以内に整備を予定する施設に位置付けられており、東金市側は丘山台工業団地を通る都市計画道路が完成している。

また、みどりが丘市有地の企業誘致が、進捗しない原因は、U R I N ケージの報告書の通り3・4・4号線が丘山台と接続していないため、広域的に商圏人口が見込めない事にある。

整備計画について伺いたい。

答 圏央道が4車線化工事に着手される時期を見据え、社会経済情勢や都市構造の変化など総合的に勘案し、事業化を検討したい。

問 北部幹線道路の整備計画につい

て伺いたい。

答 第6次総合計画内での整備の検討は困難であると判断し、記載していない。道路網の見直しが必要な場合は、道路計画を検討したい。

問 東金市では、福俵、台方付近での渋滞解消のため、幹線道路の整備に合わせ押堀から福俵方面に向け、128号バイパスの整備に着手した。都市計画道路3・4・5号線を128号バイパスから清名幸谷を通り福俵まで延伸、接続してはどうか。

また、高島地区からコメリに向かう128号バイパスの信号機廃止に伴い、迂回路を計画しているが、延伸を想定して道路設計しては如何か。

答 道路を本市まで延伸する計画を県に確認したが、概略ルートの検討をしている段階で、将来的な道路網を今後、千葉県と協議、調整したい。

また、高島地区へ抜ける道路の計画は、県の計画を踏まえ検討したい。

千葉市、東金市、茂原市は、アクセス道路の整備をしつかり進めているが、本市は対応していない。

地域間連携が求められている現在、周辺市と一体性を強化する広域的な幹線道路整備を進めて頂きたい。

関連質問

田辺 正弘 議員



市営ガス料金の改定について

問 今回示された担当課の案は、大幅な値上げをしなければ必要な経費を賄うことができないという厳しい状況において、市営ガスを利用していただいてる家庭への急な負担の増加に配慮したものであり、先のガス事業運営委員会においても、総員賛成で、承認したところです。また、市議会においても全員協議会にて事前説明がありました。今後、改定案を市民の皆様へ説明をしていく中で、色々な質問が出てくると思いますので、私から何点が質問します。

前回の料金改定が、平成27年で9年ぶりの改定ですが、平成29年にガス事業法が改正され、料金改定の自由度が上がりました。ガス事業の運営が、これだけ厳しくなる前に、料金改定を行えなかったのか。

答 平成27年の料金改定においては、国の認可が必要であり、その指導は非常に厳しいものであり、結果として必要最低限の小幅な値上げしか認められなかった。一方で、当該期間の本市の人口減少は想定より緩やかであり、ガス販売量は比較的安定して推移するとともに、令和2年、3年は、コロナ禍において、一般家庭での需要が伸びました。しかし、令和4年にロシアのウクライナ侵攻の影響による電気料金の値上がりや、資材等の物価が高騰するとともに、労務費の上昇が顕著になった。

加えて、令和5年は気温が非常に高くなり、ガスの販売量が落ち込んだことから、純損失を計上することとなった。したがって、主に令和4年以降の社会経済情勢や気温の急激な変化により、今回の料金改定が必要となった。

問 「千葉県産天然ガス」を活用している外房地域が最も安いと思いますが、本市のガス事業を将来に渡って、継続させていくべきだと考えますが、その見通しについて伺います。

答 本市を含む外房地域は、千葉県産の天然ガスを供給しており、海外からの輸入にかかるコストや大規模な設備投資を必要としないため、安価な原料であるとともに、世界のエネルギー情勢や為替等に左右されないという高い優位性がある。市としては、経済性、安定性に優れている千葉県産天然ガスの供給を継続していくことが最も重要であると考えており、安全で安定した市営ガスを供給するために、将来に渡って健全な事業経営が継続できるよう、鋭意努力してまいります。

個人質問

水道料金を値下げしてほしい！

宮間 文夫 議員



皆さん、こんにちは。宮間文夫でございます。このたび一般質問の機会をお与えいただきまして、関係各位に感謝申し上げます。思うところを述べて、質問に入らせていただきたいと思います。まず、このたび深田教育長におかれましてはご退任というお話を伺っております。私とは同学年でございます。私は千葉市の花園中学校から習志野高校に行ったのですが、その時に、教育長の同期生で大網中から習志野高校に

来た女性がいきました。第1回の春高バレーで準優勝し、1年生の時ですね。その後、オリンピックのゴールドメダリストになられた方です。それから、私は40数年前にこの地に移住してきたのですが、ここで知り合った教育者、初代のサッカー協会の会長をしていた方は、やはり2人の共通の友人でございました。いろいろな事がありましたが、まだまだ教えていただきたいこともたくさんございますので、これからよろしくお願い申し上げます。

問 現在、千葉市と本市の水道料金の違いについて伺います。

答 お答えいたします。本市と千葉市における各家庭での1か月当たりの水道料金の比較について、モデルケースを例にお答えさせていただきます。

一般家庭の多くが使用しております口径13ミリで1世帯3人家族、月の使用水量を20立方メートルとした場合、本市が4,306円、千葉市が2,690円となり、本市の方が1,616円高く、約1.6倍の料

金となります。問 統合すると、千葉市並みになるのではないのですか。

答 このたびの九十九里地域水道企業団と南房総広域水道企業団の統合については、ともに用水供給事業体が統合され、末端給水事業体への卸売単価が改定されるもので、この単価の改定を受け、山武郡市広域水道企業団が各家庭の水道料金を決定することとなります。

問 山武郡市広域水道企業団では議会が開催されているそうです。東金市、山武市、大網白里市、九十九里町及び横芝光町の市長、町長、それから各議会から1名議員が選出されて、月5,000円の報酬で年2回の議会が開催されているそうです。

すぐく力強い言葉を受けているのを私は覚えていてるんですけども、同じこの場所で、水道料金が安いから何とかならないんですかという質問をしているときに、答弁している課長に対して、その時の言葉をそのままお借りしますと、「今やっているって言うてやれよ」という力強い言葉をいただきました。現在もご尽力されていると思います。

何とぞ、我々市民の水道料金が少しでも、千葉市がどのようになるにしても、山武郡市広域水道企業団が末端価格を決めるということなんだから、議会ですっかりと市民のためにご尽力いただきたいと思います。よろしく願います。

以上、終わります。

会派代表質問

政 真 会

猪崎 紀人 議員



地域特性を考慮した企業誘致 及び公営企業会計について

○サウンディング型市場調査について

問 今回行っているサウンディング型市場調査の目的と効果は。

答 サウンディング型市場調査とは、民間事業者と意見交換を通じ、市場性の把握やアイデアの収集などを目的として、事業化検討や事業者選択において実施されるものです。現在、市が実施しているサウンディング型市場調査は、みどりが丘市有地及び圏央道大網白里スマートインターチェンジ近接エリアへの企業誘致の実現可能性や、民間事業者の意向等を聞くものであり、事業への関心や参入意欲を高めるなどの効果が期待できます。

問 今回のサウンディング型市場調査の目標件数と参加状況は。

答 事業発案のための情報収集を目的としているため、目標件数は定めていません。参加状況は、みどりが丘市有地の有効活用が3件、大網白里スマートインターチェンジ近接エリアの土地利用が3件です。

問 今回のサウンディング型市場調査を、どのような方法で周知しましたか。

答 市ホームページと、PFI事業の啓蒙活動を行う、日本PFI・PPP協会のホームページに掲載し、昨年11月に参加した国土交通省主催のサウンディング型市場調査で意見交換を行った企業10社に対し参加を呼び掛け、本年1月に開催した千葉県主催のサウンディング型市場調査の会場においても、参加事業者チラシを配布しました。

問 今回のサウンディング型市場調査をするにあたり、何かインセンティブを付与しましたか。

答 今回の調査は初期段階のため、インセンティブは付与していません。

○ヨウ素の活用について

問 次世代型太陽光電池として、現在、ペロブスカイト太陽光電池が世界で注目されています。その原材料のヨウ素は、日本が世界第2位の産出国であり、その80%が、この外房地域に埋蔵されています。この地域特性を活かし、企業誘致は行っていますか。

答 本市におきましても貴重な資源であるヨウ素が、大きな強みになるものと認識し、引き続きヨウ素関連企業の動向を注視してまいります。

○農業法人誘致について

問 本市の耕作放棄地の面積と農地に対する耕作放棄地の比率は。

答 令和3年度、耕地面積2400haに対して遊休農地24ha、1%、令和4年度、耕地面積2380haに対して遊休農地19ha、0.8%、令和5年度、耕地面積2340haに対して遊休農地19ha、0.8%です。

問 本市の遊休農地解消の取組は。

答 毎年7月から8月にかけて、現地確認を実施し、遊休農地の把握に努めています。遊休農地と判断された農地に対して、農地の貸し借りを仲介する農地中間管理事業への登録案内をするなど、耕作再開に向けた働きかけを行っています。

問 本市における農業法人の誘致活動は。

答 農業法人を誘致することで、雇用の確保、将来の担い手確保など、様々な効果が得られると考えており、農業法人参入の先進地視察に参加し、情報収集等に努め、農業法人誘致の研究をしていきます。

○大網病院について

問 公立病院の病院事業の収益力を判断するため、医業収支より一般会計からの繰入金を除く医業収支の比率を、修正医業収支比率と言いますが、大網病院の修正医業収支比率は、直近10年間で80%以上を維持していますか。

問 高齢化率も高まり、人口減少も進む本市における大網病院の果たす役割は。

答 日常の医療サービスの提供と市民の健康管理、また、高度な機能を有する東千葉メディカルセンターなどの後方支援病院としての機能が求められていると認識しています。

問 2024年度診療報酬改定において、新たに創設された地域包括医療病棟への転換は考えていませんか。

答 今後、急増が見込まれる高齢の救急患者受け入れ病棟への転換を検討しましたが、当院は要件を満たさず取得に至りませんでした。

その他、テレワークの拠点整備について、ワーケーションの取り組みについて、下水道施設の維持管理及び今後の改築更新工事について質問いたしました。

関連質問

森 建二 議員



○市のガス事業について

問 大網白里市は南関東ガス田に位置し、全国トップレベルの安価なガス供給を実現しています。ただ近年は財政が悪化、令和5年度決算では初めての赤字を計上しました。「地産地消」のエネルギーとして本市ガス事業は重要。ガス事業の現況は。

答 1か月当たり50mを使用した場合、本市は現在4,507円、改定案の令和9年度は6,303円となる。近隣市町は約5,600(6,000円、大多喜ガス(株)は6,541円。また本市は一般家庭の割合は85.4%、東金市は51.6%、九十

九里町は56.3%、白子町は55.9%、長南町は31.6%、大多喜ガス(株)は8.1%。

近隣は業務系の大口供給があるが、本市は一般家庭への販売が大部分を占め、気温上昇や人口減少により、今後も販売量は減少すると考えられる。経費節減や事業の効率化に努め、また料金の見直しも行いながら経営を維持して参ります。

○行政事務手続について

問 ウインドウズ10が今年の10月にサポート終了。市のシステム変更に伴い職員パソコン入替のコストは。

答 当初予算要求では1億422万円。職員用PCや窓口の業務用PC559台の購入経費で8,501万円、オフィスの購入費で970万円、その他経費が951万円です。

問 私のこのパソコン、3万円ですが、559台に1億442万円、1台に直すと18万円超。一昨年、茨城県境町へ視察に行った折聞きました。ネット上で調べて予算15万円に対して6万円でオフィス付を導入、百台で9百万円の費用削減を実現したそうです。

答 今後、市場調査し、適正な金額で入札を執行して参ります。

PCスペック、必要な数値を確認し、最善の策を見つけて下さい。

○保健文化センター等の予約手続

問 申込みスマホ等の予約システムを導入すべきと思うがいかがか。

答 予約は、使用予定月の2か月前の1日から使用許可申請、もしくは仮予約が可能。現在、大網白里アリーナの予約の千葉施設予約システムへの参加を検討。保健文化センターの予約システム導入も併せて検討。

保健文化センターの予約開始が2か月前。これでは各文化団体がイベントの予定をたてられず、近隣の文化会館等に逃げていると聞きます。せっかくの市の財産、使いやすい方法を検討下さい。

個人質問

一般市民からの投書の内容と、その内容に対しての市側の対応について

岡田 憲二 議員



問 最近私のところに3通の投書が寄せられております。1通目の投書の中から4ヶ所、2通目からは9ヶ所、3通目から3ヶ所、合計16項目からそれぞれ抜粋して調査するようお願いした。過日担当課のほうから調査が終わったとして結果が私に示された。結果の内容は、事実として認めたのは職員が退職したことだけ、あと全部否定するという調査結果であった。この市側の調査結果を要約したならば、私に寄せられた3通の投書の内容は職員が退職した、それ以外の内容は全て事実と反した内容、悪い言葉で表現すれば全てうそだったということになる。私はそのように感じたが、職員を指導する立場にある副市長にお尋ね致します。私が今言ったことで宜しいですね、市側の対応として。

副市長 投書の内容についての真偽を確認するように総務課の方に問い合わせがあったという事実を承知している。回答の内容についても承知している。

問 承知しているということは先ほど私が言ったように市民から私に寄せられた投書の内容は、全てうそであつたということを確認したとそういうことならば、市長としてこの件に関してどういうふうにお考えか。

市長 内容を確認したが、推定をするような内容で、噂話の域を出ないのではないかなというふうに感じた。問 私から考えると、議員たる立場の私に投書という形をとって何かを訴えてきたんですね。それが全て、実際はうそのことを訴えてきたということは考えられない。それでは市側が唯一認めた職員が退職したことに関してお尋ねする。この職員に関

して投書の中での記述は、前途有望の若手職員が組織の不満から退職せざるを得なかったこと。また、今後の大網白里市を支えていけるだけの能力がある有望視されていた職員、投書3通のうち2通に記述されていた。我々議員にもこの職員が有能な人材として伝わっていた事実もあった。副市長にお尋ねする。この職員が退職することを知ったとき副市長はどのような対応をされたか。

副市長 総務課長のほうから本人と面談した段階で引き止めをしたと報告を受けている。本人の辞意が固く次の就職先も既に決めているとの報告なので私からは特に改めて慰留せよとかいう指示は行っていない。

問 市長はどういう対応をされたか。

市長 総務課長が面談をした後、副市長の報告があった。その後に私にも報告があった。

その職員が辞めざるを得なくなつたというのはそれなりの理由があるからだとは思いますが、将来ほかの職員からも囁望されている有能な職員が、何の理由もないのに辞めるということとは考えられない。この投書の内容だとその職員はいろいろなことがあつて相談していたということも書いてある。確かに相談していたのは事実だと私は思う。それでもなおかつ、どうしても話を聞いてもらえないという段階で、これは辞めざるを得ないなという判断をしたのではないかと思う。そういうことで私が言いたいのは、そういう優秀な職員を育てるようなことで幹部職員の皆さんが進めていかないと。困っていることを相談されたら聞いてやるぐらいの広い心で職員を育てないと優秀な人材は居着かないと思います。

